資料７

ヒートアイランド対策指標について

１．対策指標の考え方

　熱帯夜日数を削減するための具体的な対策指標を設定することにより、ヒートアイランド対策の進捗状況の把握、施策の評価を行う。

　設定する対策指標は気温低下量等のヒートアイランド対策効果が示せるものとする。

２．対策指標の案

気温低下量等をシミュレーションすることができ、かつ適正に進捗管理ができるものを対策指標とする。ただし、大阪府の計画等により数値目標が設定されているものについては整合性を図る。

（設定する対策指標）

1. 太陽光パネル普及率　　　（おおさかエネルギー地産地消推進プラン）
2. 市街地における緑被率　　（みどりの大阪推進計画）
3. 屋上緑化普及率
4. 壁面緑化普及率
5. 高反射塗装・瓦普及率
6. 透水性・保水性舗装普及率
7. 高反射舗装普及率
8. 省エネ活動実施率

３．対策指標を定める範囲

　商業・業務地域および住宅密集地を中心として、その周辺に広がる住宅地域までを対象範囲として設定する。

具体的には熱環境（熱負荷特性）マップの類型１（商業・業務集積地域）及び類型２（住宅地域）に概ね該当する区域を対象範囲とする。

○熱環境（熱負荷特性）マップ



